



コミュニティ・スクール

# 原町CSだより

目黒区立原町小学校

校長 加藤 明恵

CS 委員長 井上 忠之

令和7年11月28日

## 第4回学校運営協議会報告

開催日時 令和7年11月18日(火)

10:00~12:30

次第: 司会(委員長)

- 1 委員長・校長あいさつ
- 2 本日の流れについて
- 3 区の学力調査の結果について
- 4 4年生からのインタビュー
- 5 熟議「基礎学力定着のための方策」
- 6 報告・起業家教育の各学年の取組
  - ・コーディネーターの活動
  - ・日ASEAN中高教員交流事業
- 7 給食試食・情報交換
- 8 事務連絡

## 「区の学力調査の結果について」の感想

- ・繰り上がり繰り下がりなど、低学年のうちにしっかり学習しないと次学年で苦勞してしまう。
- ・九九の基礎固めが大事になってくるのではないかな。
- ・漢字や計算などのドリルなどは、学習用端末ですか？
  - 計算は学習用端末で、漢字は手書きです。
- ・基礎学力を上げるには、学習意欲を上げる必要があり、それは担任の力が大きいのではないかな。
- ・日記の宿題が出ていて、とてもいいと思っているが、先生のコメントがあるのとないのとでは、子どものやる気が違ってくると思う。スタンプだけでは、先生が読んでいるのか分からない。日記に対して、コメントを書いて、字の間違いまで直してくれる先生もいるので、担任によって子どもの意欲が変わってくるのではないかな。
- ・7月のCSで見た全国学力調査の結果報告と比べると、出題傾向が全く違う。6年生の問題は、大人でも読むのがいやになってしまふ。よく頑張っていると思いました。

## 熟議「基礎学力定着のための方策について」 ～学力調査と各学年の九九定着の結果から～

- ・学校全体で基礎学力を上げるためにはのびのびタイムを使ったらどうか。
- ・能力というより環境ではないか。両親共働き、一人っ子が多く、向き合う相手がいないので、家庭学習が定着しないことも、原因の一つではないか。
- ・家庭の教育力が弱いこともあるので、低学年までは担任がしっかり宿題を見てあげた方がいいと思う。
- ・九九は反復が大切なので、家でどれだけできるかなど、保護者の協力は必要だと思う。
- ・とにかく九九だけはマスターさせたい。思考するわけではなく、唱えて覚える作業なので、何とかするのは。
- ・なかよっこ班で九九を教えてあげたり、確認してあげたりするのはどうか。
- 定着していない中・高学年の児童も頑張るのではないかな。
- ・2年生の終わりに、九九が全部できたら校長先生から賞状をあげてはどうか。
- ・掃除の時間に、九九CDをかけるのはどうか。縦割り掃除なので下級生も覚えるかも。



**中休みに4年生児童がCS委員にインタビュー**：総合的な学習の時間「バリアフリー大作戦」で、原町小学校にあったらいいな、ここが不便だな、と思うことについて、4年生がインタビューに来ました。

### インタビューを受けての感想

- ・点字ブロックやスロープがあるといい。視覚障害者は耳がいいので、耳から入る情報があるといいと伝えました。
- ・エレベーターがあるといいわね、と言ったら「お金がかかるから難しいです」と答えていて、そこまで考えているんだと思いました。
- ・自己紹介から始まり、バリアフリーの説明までしてくれて、立派な4年生だなと思いました。
- ・とても丁寧な言葉を使っていて驚きました。



次回開催は12月19日(金)です